

# 福生市行政改革大綱（第7次）概要版

## 行政改革大綱（第7次）

### 行政改革の目的

行政サービスに対する市民満足度の向上

### 基本理念

次世代につながる行政改革

### 取組の視点

1

効果・効率的な行財政運営を目指して  
キーワード：ICT、Society5.0、公共施設

2

既存の考え方からの脱却  
キーワード：財政負担の最小化、官民連携

3

分かりやすい行政と市民との共創の推進  
キーワード：市民との共創、新たな仕組みづくり

### ◎ 推進期間

令和2年度から令和11年度まで（10年間）

### ◎ 大綱の指標

- ア 経常収支比率26市平均以下
- イ 普通会計に占める職員給の構成比率26市平均以下
- ウ 臨時的収入比率  
現状値（平成27年度から平成30年度の平均値）以上

### ◎ 大綱の推進項目

視点	推進項目
効果・効率的な行財政運営を目指して	1 個別施設計画に基づく公共施設の計画的な更新と適正化
	2 自治体業務のICTやAI・RPAの活用による業務効率化
	3 自主財源の確保とPDCAサイクルによる事業の精査
	4 各種補助金等の有効活用
	5 組織と人材の質の向上
既存の考え方からの脱却	6 行政サービスの民間開放とアウトソーシングの推進
	7 税外収入の確保
	8 行政サービスの広域化
	9 業務スキームの見直し
分かりやすい行政と市民との共創の推進	10 地方公会計制度の活用と財務状況の分析・公表
	11 共創の仕組みづくりの促進
	12 共創による相互扶助の支援

推進計画